

# 先生のための 「夏休み経済教室」

対面限定！  
参加費無料

## 2026 大阪会場

先着順  
**100** (各日)  
名

先生のための「夏休み経済教室」は、おかげさまで19年目を迎えました。

本年は、これまでの中学向け・高校向けという枠組みを外し、より広い視点で経済教育を捉え直します。

第1日目は、第一線の研究者による講演から、激変する世界の様相と経済教育の「核」となる知見を学びます。

第2日目は、「新しい経済教育の提案」をもとに、これからの経済教育の進め方について実践的な議論を深めます。今回は、会場参加者全員で語り合う「みんなで話そう」の時間も設けました。一方的な聴講に留まらず、日々の授業の悩みを共有し、共に学びを深める2日間したいと思います。

日時

2026年8月12日 (水)  
13日 (木)

時間

9:30~16:00

場所

大阪取引所4階 OSEホール  
(大阪証券取引所ビル)

●セミナー主催

経済教育ネットワーク、株式会社東京証券取引所・  
株式会社大阪取引所（日本取引所グループ）、  
慶應義塾大学商学部



●後援

文部科学省、大阪府教育委員会、京都府教育委員会、兵庫県教育委員会、全国公民科・社会科教育研究会、全国中学校社会科教育研究会、大阪府高等学校社会（地歴・公民）科研究会、大阪府公立中学校社会科教育研究会、J-FLEC(金融経済教育推進機構)（以上申請中）

## プログラム

※やむを得ず、講師および内容等が変更となる場合があります。  
また、どちらか1日でも、両日でも参加できます。

8月12日 (水) モデレーター：大塚 雅之  
(大阪府立三国丘  
高等学校 首席)

エコノミストの先生方を中心とした講演

9:30~9:40	挨拶
9:40~10:50	「BASIC 株式会社と証券市場の関わり」 斎藤 史貴 (東証 金融リテラシーサポート部 課長)
11:00~12:10	「生成AI時代に必要な能力を 経済学で考える：代替か補完か」 大竹 文雄 (大阪大学感染症総合教育研究拠点 (CiDER) 特任教授)
12:10~13:20	昼食 (希望者：大阪取引所見学)
13:20~14:30	「生成AI時代の授業デザイン —授業作りのどこで、どう使う—」 鍋島 史一 (教育実践研究オフィスF 代表)
14:40~15:50	「制度信託の思想を生かす経済教育」 松島 斉 (東京大学国際高等研究所東京カレッジ 特任教授)
15:50~16:00	まとめ

8月13日 (木) モデレーター：新井 明 (敬称略)  
(筑波大学附属  
中学校 非常勤講師)

経済教育の見直し (授業実践報告など)

9:30~9:40	挨拶
9:40~10:40	シン経済教育の提案 篠原 総一 (経済教育ネットワーク理事長) 佐藤 英司 (福島大学人文社会学群経済 経営学類経済学コース准教授)
10:50~12:10	提案を受けてのパネルディスカッション 篠原 総一 佐藤 英司 栗原 久 (実践女子大学 研究推進機構 研究員) 河原 和之 (授業のネタ研究会 永久名誉顧問) 金子 幹夫 (明治大学 特任教授)
12:10~13:20	昼食 (希望者：大阪取引所見学)
13:20~14:20	提案を受けての実践発表と質疑 杉浦 光紀 (東京都立新宿山吹高等学校主任教諭) 市川 慶太 (埼玉県さいたま市立白幡中学校教諭)
14:30~15:50	会場参加者全員による 『みんなで話そう』 これからの経済学習の進め方について ディスカッションしましょう。
15:50~16:00	まとめ

# 講師紹介

## 大竹 文雄

大阪大学  
感染症総合教育研  
究拠点 (CiDER)  
特任教授



京都大学経済学部卒、大阪大学大学院経済学研究科博士前期課程終了。大阪大学博士（経済学）。大阪大学社会経済研究所、大阪大学経済学研究科の教授などを経て現職。主な著作：『経済学者のアタマの中』（ちくまプリマー）、『行動経済学の使い方』（岩波新書）、『経済学Basics』（新世社）など。

## 鍋島 史一

教育実践研究  
オフィスF 代表



東京学芸大学卒業。私立学校教員、代々木ゼミナール教材編集部（現、教材研究センター）、同教育総合研究所所長を経て、現職。

教育実践研究オフィスF  
『公式ブログ「現場で頑張る先生を応援します！」』  
<https://fn-officef.com/blog/>

## 松島 斉

東京大学  
国際高等研究所  
東京カレッジ  
特任教授



専門：経済学、ゲーム理論、メカニズムデザイン、社会的共通資本の経済学  
東京大学大学院経済学研究科博士課程修了（経済学博士）。筑波大学社会学系助教授、東京大学大学院経済学研究科助教授、東京大学大学院経済学研究科教授を経て、現職。エコノメトリックソサエティ・フェロー。  
著書：『サステナビリティの経済哲学』（岩波新書）、『ゲーム理論はアート』（日本評論社）、『日本経済 信頼からの再生：制度信託の設計思想』（日本経済新聞出版）など。

## 篠原 総一

経済教育  
ネットワーク  
理事長



東京大学経済学部卒業。ウォータールー大学Ph.D. ウォータールー大学助教授、同志社大学教授、（旧）京都学園大学学長などを経て、同志社大学名誉教授、中国人民大学経済学院客座教授など。主な著書：『分かる「ミクロ経済学」』（有斐閣）、『入門・日本経済』（共著、有斐閣）など。

## 佐藤 英司

福島大学  
人文社会学群  
経済経営学類  
経済学コース  
准教授



神戸大学経済学部卒、一橋大学大学院経済学研究科修士課程修了、同博士後期課程単位取得退学。（2013年7月博士号取得）2013年4月より現職。

主な著作：「高校生を対象とした市場競争の意義に関する授業実践」など。

## 栗原 久

実践女子大学  
研究推進機構  
研究員



筑波大学大学院教育研究科修了。埼玉県公立高等学校教諭、筑波大学附属高等学校教諭、信州大学准教授、東洋大学教授を経て現職。

主な著書：『授業をもっと面白くする！中学校公民の雑談ネタ40』（明治図書）、『中学校社会科 定番教材の活用術 公民』（東京法令出版）など。

## 河原 和之

授業のネタ研究会  
永久名誉顧問



関西学院大学社会学部卒、東大阪市教諭、教育センター指導主事を経て立命館大学等非常勤講師などを務めた。

主な著書：『100万人が受けたい中学公民の授業』（明治図書）『15歳からの経済入門』（日経文庫）など多数。メディア：NHKわくわく授業「コンビニから社会をみる」（2003）、テレビ朝日ABEMA・Prime(2024)出演。

## モデレーター紹介

## 大塚 雅之

大阪府立  
三国丘高等学校  
首席



大阪教育大学教職大学院修了。大阪府立泉鳥取高等学校教諭、大阪府教育センター指導主事を経て現職。

大阪府高等学校社会（地歴・公民）科研究会理事長。主な著作：『つまずきから授業を変える！高校公民「PDCA」授業&評価プラン』（共著 明治図書）など。

## 新井明

筑波大学  
附属中学校  
非常勤講師



立教大学大学院経済学研究科博士課程前期修了。新聞社勤務、都立高校教諭を経て、現職。

主な著作：『経済の考え方がわかる本』（岩波ジュニア新書）、『高校生からの株入門』（祥伝社）など。

申込  
必須！

▼Webサイト「東証マネ部！」より  
お申し込み下さい。



<https://money-bu-jpx.com/news/article068350/>

※事前申し込み必須。

定員：100名 先着順でのご案内となります。

株式会社 東京証券取引所 金融リテラシーサポート部  
E-mail: school@jpx.co.jp

先着順です。  
早めにご確認・  
ご応募ください！

